

令和7年度 小・中学校学校運営協議会委員による学校評価（まとめ）

校 名 大東中学校

実施期日 令和8年2月19日

評価者氏名 委員7名

※「評価」は7名の平均点（4点満点）

1 学校経営全体に関わること

視点① 学校の経営方針や目指す学校像・子ども像は、学校運営協議会委員と共有できている。

評 価 3.9/4.0
(昨年度3.7)

視点② 学校の教育目標、重点目標、学校の様子等を、学校便り等により保護者や地域に分かりやすく説明するなど、積極的に情報発信に努め、地域に開かれた信頼される学校づくりに取り組んでいる。

評 価 3.9/4.0
(昨年度3.7)

(意見)

- ・積極的に発信され、信念のもとで取り組まれている。
- ・学校教育目標「心を鍛えよ 体を鍛えよ 頭を鍛えよ」は大変わかりやすい目標であるので、生徒全員が知っているようになってほしい。来年度は100%の回答率になることを期待します。
- ・学校ブログを毎日更新され、授業や生徒の活動の様子を発信されている。

視点③ 校長のリーダーシップの下、教職員が課題を共有し、学校の教育目標達成に向け、一丸となって取り組んでいる。

評 価 3.9/4.0
(昨年度3.6)

(意見)

- ・校長を筆頭に活動を理解して、全教職員でやっておられるが伝わっている。
- ・校長先生がデータと生徒の様子両面から課題を設定し、リーダーシップをもって先生方に伝えておられることが素晴らしい。

2 自立した人間として生きていくための総合的な力「人間力」を育む教育の充実

視点① 学校は、あいさつ運動の推進や道徳教育の推進、いのち・人権を大切にする心の教育の推進および「いじめのない学校づくり」に向けていじめの未然防止・早期発見・早期解決に積極的に取り組んでいる。

評 価 3.6/4.0
(昨年度3.4)

(意見)

- ・いじめに対する生徒の認識をより一層ふかめていただきたい。生徒アンケートでは7月の調査より下がっているのがきになります。いじめは絶対にしてはいけないという意識をみ

につけていただきたい。

視点② 学校は、児童生徒が社会性や規範意識を身に付け、望ましい勤労観や職業観を育てる系統的なキャリア教育に努めるなど、自己指導力を培う教育に積極的に取り組んでいる。

評 価 3. 3/4. 0
(昨年度2.9)

視点③ 学校は、児童生徒が運動やスポーツに親しみ、体力の向上を目指す教育の推進に取り組んでいる。

評 価 3. 3/4. 0
(昨年度2.9)

(意見)

・スポーツを通じて、心の育成を望みます。自分のストロングポイントを作してほしい。

視点④ 学校は、児童生徒の自己肯定感や自己有用感を育むための教育に取り組んでおり、児童生徒が将来にわたる夢や自分自身を社会に生かそうとする志をもつことにつながっている。

評 価 3. 3/4. 0
(昨年度3.4)

(意見)

- ・創意工夫する中でよく取り組んでおられる。引き続き大いに期待しています。
- ・生徒の自主的な取り組みにより、生徒の評価も上がっていることはとてもよく、今後とも継続した取り組みをお願いします。
- ・自己肯定感を高めるために地域の清掃活動参加への推進やボランティア活動への積極的な参加を促すための年間を通しての提案や具体的な調整があるとよい。自己有用感を高めるために感謝の言葉やほめる言葉をかたちにできるとよい。感謝状などで。
- ・生徒が活躍できる機会をスポーツ、文化のどちらかの分野でも拡大することで、自己肯定感・自己有用感の育成や居場所づくりにつなげておられ、素晴らしい。

3 個性を生かしつつ一人一人に確かな学力を育む教育の充実

視点① 学校は、市や全国の学力学習状況調査の結果を分析し、児童生徒の実態に応じた学力向上策を立て、学習指導要領の実施に向けて、児童生徒の思考力・判断力・表現力を育むため、「話す」「聞く」「読む」「書く」活動を大切にした取組を行うなど授業改善に学校全体で取り組んでいる。

評 価 3. 3/4. 0
(昨年度3.4)

(意見)

- ・個別の対応により、生徒理解が高くなり、学力向上につながっていると思う。
- ・生徒の学力を向上させるためにも、「わかる授業」の構築に努めていただきたい。分かれば面白くなると思います。

視点② 学校は、英語教育に特に力を入れ、児童・生徒のコミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進に積極的に取り組んでいる。

評 価 3. 0/4. 0
(昨年度2.9)

(意見)

- ・英語教育に特に力を入れてもらっているのだが、その結果どれくらいの英語力がついたのかわかる資料があるとよいと思います。定期試験による英語の平均点数の変化のかわかると英語力がついたかどうか少しはわかるのではないのでしょうか。
- ・英語教育に関しては弱いと感じている。デジタル教材や英検受験対策などを積極的に取り入れて進めてほしい。

視点③ 学校は、特別支援教育推進のため、管理職および特別支援教育コーディネーターを中心に、組織的に取り組み、生活や学習上の困難を克服するための適切な個別の教育的支援を行い、個々の能力を最大限に伸ばす指導を行っている。

評 価 3. 4/4. 0
(昨年度 3. 0)

(意見)

- ・大いに努力されているが、人手不足という抜本的な要因もあり、米原市・滋賀県の方で教職員の増強を図る必要があると思われる。
- ・専門職(カウンセラー等)の増員要望は必要と感じました。心のケアは今非常に重要となっているため、外部への依頼により、更なる支援向上を実施していただくと、先生方の負担も減少するのではないかと感じました。
- ・指導の内容や中身がわからない。

4 地域に根ざし地域に開かれた信頼される学校の創造

視点① 学校は、地域の人材を生かした学校運営と学習活動の工夫に積極的に取り組み、郷土の自然や文化・伝統を生かした教育活動の推進など特色ある学校づくりを推進している。

評 価 3. 0/4. 0
(昨年度 3. 7)

(意見)

- ・生徒たちが地元の地域のことをどこまで知っているのか、連携しているか、つながっているか、愛しているか、それを感じる機会があるとよいと思う。

視点② 学校は、安全・安心な学校づくりに向け、職員研修の実施や家庭・地域・PTAとの連携による取組により、児童生徒の安全を確保している。

評 価 3. 0/4. 0
(昨年度 3. 6)

(意見)

- ・米原市と連携して体育館に仮設テント体験をしてみてもどうでしょうか。
- ・今年(2026年)法改正により自転車走行におい罰金等が発生するリスクがあるため注意喚起をお願いします。
- ・登下校における交通ルールは守れているかもしれませんが、日常生活における交通ルールの順守はできているでしょうか。自転車で右側通行している生徒をよく見かけます。危険を感じます。
- ・PTAがなくなった今、生徒を見守る機会がへり、学校、家庭、生徒の関係が希薄になっているのではないかと。自由参加で家庭が参加できるものがあればよい。
- ・抜き打ちの避難訓練を実施するなど安全・安心な学校づくりに向け、新たな取り組みをされている。

視点③ 学校は、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を活用し、地域コーディネーターを中心に学校を支援する体制づくりに努め、積極的に地域に働き掛け、創意工夫があり実りのある教育フォーラムを開催するなどしている。

評 価 3. 3/4. 0
(昨年度3. 6)

(意見)

- ・学運協として意見を述べるだけでなく、学校と生徒とコーディネーターして形あることができるとうい。
- ・教育フォーラムを小学校、地域、保護者を巻き込んで開催された。

5 その他の意見

- ・学校教育を取り巻く環境は、時代の背景変化もあり、課題の多さと難しさもある中、大いに努力されています。
- ・知徳体の調和、外から取り入れることにフォーカスされがちですが、内側にスポットを当ててみてはどうか。腸は第二の脳ともいわれ、非常に重要だといわれています。食育等、体を作る食べ物の見直し、無農薬、有機食物、無添加食品等、現在未来の子供のための取り組みを切に願います。
- ・一人ひとりの子どもが活かされ認められ輝ける学校をめざし、各学校の特色を生かした教育活動を実践していただいていると思います。そのためにも、誰一人として取り残さない目配り気配りが必要です。その対策のために、今以上に各校への人的配置をお願いします。